



# しょうがっこうていがくねん《1・2年生》のみなさんへ

## なつ休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2014年版]

|     | しょめい さくしやめい しゅっぱんしや  | ないよう   |
|-----|--|--|
| えほん | <p>「うごいちゃだめ！」</p>  <p>エリカ・シルヴァマン 文<br/>S. D. シンドラー 絵<br/>せな あいこ 訳<br/>アスラン書房</p>      | <p>あひるとがちょうは、「どっちがいちばん」のくらべっこをしていて、「うごいちゃだめ」のきょうそうをはじめました。ハチがきても、ウサギがきても、じっとしたままうごきません。そんなとき、キツネがあらわれて…。</p>                                       |
| えほん | <p>「だいくとおにろく」</p>  <p>松居 直 再話<br/>赤羽 末吉 絵<br/>福音館書店</p>                               | <p>なんどかけても、はしがながさされてしまうため、いちばんうでのいい「だいく」がしごとをたのまれました。<br/>川を見にきた「だいく」のまえに「おに」があらわれて、「目玉をよこしたら、はしをかけてやってもいい」といって、ほんとうにはしをかけてしまいました。こまった「だいく」は…。</p> |
| えほん | <p>「ぼくがラーメンたべてるとき」</p>  <p>長谷川 義史 作・絵<br/>教育画劇</p>                                   | <p>ぼくがラーメンたべてるとき、となりでミケがあくびをしました。となりでミケがあくびをしたとき、となりのみっちゃんがチャンネルをかえました…。とおくとおきはなれたくにで、いまなにがおこっているのでしょうか？ おなじこの空の下で。</p>                            |
| えほん | <p>「ぺろぺろキャンディー」</p>  <p>ルクサナ・カーン 文<br/>ソフィー・ブラッコール 絵<br/>もりうち すみこ 訳<br/>さ・え・ら書房</p> | <p>たんじょうかいによばれたルビーナは、たのしみでたまりません。ところが、おかあさんにいもうとのサナをつれていくように言いつけられてしまいます。おもったとおり、サナはたんじょうかいで、さんざんルビーナをこまらせ…。</p>                                   |
| えほん | <p>「もっとおおきなたいほうを」</p>  <p>二見 正直 作・絵<br/>福音館書店</p>                                   | <p>川でさかなをとっているキツネをおいはらうため、王さまはたいほうをうち上げました。するとキツネは、もっと大ききたいほうをもってくるではありませんか。<br/>王さまとキツネのたいほうくらべは、どんどんエスカレートして…？</p>                               |

|     | しょめい さくしやめい しゅっぱんしや  | ないよう  |
|-----|--|---|
| としよ | <p>「雨あがり」</p>  <p>稲本 昭治 作<br/>福田 岩緒 絵<br/>文研出版</p>                  | <p>あそびに出かけようとしたたかしは、おかあさんにしゅくだいをするようにいわれ、とめられてしまいました。<br/>ともだちとやくそくをしたといっても、きいてくれないおかあさんに、たかしは…。</p>                        |
| としよ | <p>「一さつのおくりもの」</p>  <p>森山 京 作<br/>鴨下 潤 絵<br/>講談社</p> <p>□</p>       | <p>おおあめがふりつづいたせいで、クマタのすむ町の山のむこうの村が水びたしになってしまいました。こまっていることもたちに、なにかしてあげたくてクマタは、いちばんたいせつにしていた「えほん」をプレゼントすることにしましたが…。</p>       |
| としよ | <p>「たっくんのあさがお」</p>  <p>西村 友里 作<br/>岡田 千晶 絵<br/>PHP研究所</p> <p>□</p> | <p>4月から1年生になった友子。ひとつだけしんぱいなことは、となりのせきが、たっくんだということです。たっくんは大きくてちからがつよくて、ちょっとこわいのです。<br/>ある日、友子はたっくんのあさがおのうえきばちをたおしてしまって…。</p> |
| としよ | <p>「はじめてのキャンプ」</p>  <p>林 明子 さく・え<br/>福音館書店</p>                    | <p>小さいなほちゃん、ことしのなつはじめて大きいおにいちゃんやおねえちゃんといっしょにキャンプにつれていってもらえることになりました。<br/>にもつもじぶんでもつし、しごとやるし、すぐかないし、一人でトイレにもいくというやくそくで…。</p> |
| としよ | <p>「れいぞうこのなつやすみ」</p>  <p>村上 しいこ さく<br/>長谷川 義史 え<br/>PHP研究所</p>    | <p>なつのあつい日、れいぞうこがこわれてしまいました。こまったかぞくがしらべているいつのまにかれいぞうこに、目とはなとでっかい口ができていました。<br/>そして、「わたしもなつ休みをもらって、プールへいってみたい」そういったのです。</p>  |